

2025 SEISYUN 7 vol.550

〈特集〉
第50回通常総代会

表紙写真：パブリカの花



JA西春日井

https://www.ja-nishikasugai.com/



楽しい、とっておき。 お米の美味しさ、新発見!

お米の美味しさを満載したレシピサイトです。ぜひご覧ください。

地域のJAで、食、農、くらしに関心のある女性たちが集う「JA女性組織(JA女性部)」の皆さんが考えました。



JA女性組織ならではの、全国各地における地元の食材を生かした、美味しいとっておきのレシピ。

簡単アスパラの炊き込みご飯

北海道 JAびばい女性部



アスパラを炊き込む斬新な発想。レモンが爽やか。ご飯とアスパラの甘さと食感の絶妙なハーモニーを楽しもう!

他にもお米が主役のご当地レシピがいっぱい!



春にんじんのキンパ

徳島県 JA徳島県女性部



お米のミルフィーユ

宮城県 JA名取若沼 美田園支店女性部



いちごいなり

静岡県 JAひじ伊豆女性部 伊豆の国地区

レシピはこちらから



子どもたちも大喜び。全国47都道府県の食材を使った「ご当地どんぶり」レシピを一挙公開。

まいど!!大阪うまいどん

大阪府 JA大阪女性協議会



しゃきしゃきキャベツの上に、水なすと豚肉の甘酸っぱいはさみ揚げ。ご飯が進む栄養バランス抜群の元気どんぶり!

他にも全国から自慢のどんぶりが大集合!



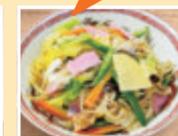
もちもちレンコンバーグ丼

長野県 JAグリーン長野女性部



カレー風味のトマト丼

島根県 JAしまね西いわみ女性部



長崎ちゃんぽん丼

長崎県 JA長崎県女性組織協議会

レシピはこちらから



JAグループの取り組み 国産の豊かさを次の世代へ

JAグループは、お米をはじめとする、私たちの国で消費する食べものは、できるだけこの国で生産する「国消国産」を進めています。



詳しくはこちらから



耕そう、大地と地域の未来。JAグループ

第50回通常総代会

50周年さらなる先へ

これからも組合員・地域に
寄り添う組織であり続けます



採決の様子

原田議長

J A西春日井は6月21日、名古屋芸術大学アートスクエア（北名古屋）市文化勤労会館において、J Aの最高意思決定機関である通常総代会を開催しました。総代会は午後1時30分、当組合の柴田忠利経済委員長の開会宣言によって幕を開け、出席した総代の中から、新川地区の原田鉄雄氏が議長に選任されました。

議事にあたり、原田議長は総代の出席状況について事務局に説明を求め、本人出席228名、議決権行使書205名、合計433名の出席状況を確認し、総代総数の半数以上の出席により本総代会が成立することを報告しました。

原田議長の進行により審議は円滑に進み、採決の結果、提出された全議案が可決承認されました。

議事終了後には、総代会にご臨席いただいた来賓の方々から祝辞を頂戴し、午後2時43分、当組合の伊藤正敏総務委員長の閉会宣言により、総代会は盛会裏のうち幕を閉じました。

昭和51年に開催された第1回通常総代会以降、50回の節目となる今回も、多くの皆さまにご参加いただき誠にありがとうございました。

【上程議案】

報告事項1

令和6年度の貸借対照表、損益計算書、注記表の内容及び附属明細書並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告について

決議事項

- 第1号議案 令和6年度の事業報告及び剰余金処分案について
- 第2号議案 第8次中期計画の設定について
- 第3号議案 令和7年度事業計画の設定について
- 第4号議案 令和7年度における理事及び監事の報酬額について
- 第5号議案 農産物の受検及び代金等の受領手続きの委任について

附帯決議（案）

この総代会において決議した事項のうち、権利義務に関係しない軽微な事項の修正及び違算・誤字の訂正並びに法令その他行政庁の指示等により補正変更を必要とする場合には、その主旨に反しない範囲内において

てその変更を理事会に一任する。

報告事項2

J Aバンク基本方針の一部変更について

事業目標

◆信用事業	貯金残高	2210億円
	貸出金残高	378億円
◆共済事業	基盤ポイント	2500千Pt
	推進総合ポイント	4200千Pt
◆購買事業	購買品供給総取扱高	2億4000万円
◆販売事業	青果物販売取扱量	165t
	米穀販売取扱量	2700俵
◆利用事業	販売品販売総取扱高	2億3000万円
	予冷作業	20t
	乾燥調製作業	500t
	育苗作業	7000箱 ほか

令和7年度総代会 提出議案地区別説明会の 主なご意見・ご質問と回答

総代会に先駆け各地区において提出議案説明会を開催いたしました。お忙しいなか多くの皆さまにご出席をいただきありがとうございました。その際にご発言のありました主なご意見・ご質問とその回答について、次のとおりご報告いたします。

Q

第8次中期計画の主要な経営指標の計画において、一部項目の数値が横ばいとなつている要因を教えてください。

A

年々事業環境が厳しくなるなか、貯金残高や購買品供給総取扱高等の減少傾向にある項目については、現状を維持していくことを目標としています。

令和6年度の部門別損益計算書に関して、農業関連事業の赤字の主な要因を教えてください。

A

農業関連事業の赤字の主な要因は、職員の人件費及び各施設の維持管理費用となります。農業従事者の減少により、営業関連事業の取扱量が年々減少しています。当J Aの地域特性を考慮すると黒字化は容易なことではないと考えておりますが、農業関連事業は

Q

営農・信用・共済事業及び管理業務の将来の方針を教えてください。

A

営農事業については、第8次中期計画で共同利用施設の再整備等を検討することとしております。購買店舗においては、取扱量の減少及び人員確保が困難になっている点からグリーン西春日井とアグリマルシェはるひの統合を、また、カントリーエレベーターについては、取扱量の大幅な減少により施設の維持が難しくなっていることから、人員配置の見直しや他J Aとの連携について今後検討を進めてまいります。

Q

農林中央金庫の決算状況によって、J A西春日井への影響はないのか。また、農林中央金庫は今後株式等の取得など運用の幅を広げていくと報道されていたが、トランプ関税等の影響も考慮しているのか。

A

農林中央金庫は令和6年度に多額の赤字を計上したものの、令和7年度には300億円から700億円の黒字を予想し、令和8年度以降も安定した黒字となる見込みであるほか、自己資本比率についても良好な水準を確保しております。当J Aは愛知県信連から配当金を受け取っていますが、愛知県信連自体の決算状況や自己資本比率も安定的に推移していることから、安心してお取引いただきますようお願いいたします。

また、トランプ関税等は今後の運用環境にさまざまな影響を与えると思われませんが、その点も考慮したうえで黒字を確保できる予想であると農林中央金庫より聞いています。



説明会の様子（師勝地区）



Q 有価証券の購入を進めているようだが、どのように考えているのか。

A 当JAの有価証券運用については、満期保有を基本としており、評価損が過度に拡大しない限り、損益に影響することはありません。

Q 令和6年度実績と比較して、令和7年度の事業計画について、令和6年度実績と比較して、事業総利益が低く設定されている要因を教えてください。

Q 令和6年度実績と比較して、令和7年度の事業計画について、令和6年度実績と比較して、役員報酬の配分方法及び支払方法について教えてください。

A 共済の新規契約の目標数値（ポイント数）は令和6年度と同程度を計画していますが、満期・解約等による長期共済保有高の減少に伴い、全共連から受領する既契約に対する付加収入が減少するため、令和7年度の共済事業総利益は減少すると計画しています。

Q 令和7年度の事業計画について、令和6年度実績と比較して、事業総利益が低く設定されている要因を教えてください。

A 事業総利益については増益と計画していますが、物価高騰や人件費の上昇による事業管理費の増加が事業総利益の増益を上回るため、事業総利益等は減益を見込んでいます。

Q 役員報酬の配分方法及び支払方法について教えてください。

A 総代会において役員報酬の総額が承認された後、理事会及び監事会で各役員報酬額及び支払方法を決定しています。また、役員報酬は毎月の定額払いとしております。

Q 50周年記念のイベントを教えてください。

A 9月6日(土)に名古屋芸術大学アトスクエアにて50周年記念式典及び記念講演を開催し、総代の皆さまの出席をお願いする予定です。また、後日正組合員の皆さまには記念品を配付するほか、営農事業では組合員限定クーポンを増額し、信用事業では50周年記念貯金キャンペーン、共済事業ではJA共済アンパンマン交通安全キャラバンの開催を予定しています。



説明会の様子（西春地区）

Q 令和6年度農業振興への取組について、肥料・資材価格高騰対策の取組実績を教えてください。

A 円安の影響により生産資材が高騰し、農業経営に大きな影響が出ていることから、カントリーエレベーターの乾燥調

Q 令和7年度のお米の買入価格はどれくらいか。

A 現状の米価の動きから、今年度の買入価格を予測することは極めて困難な状況ですが、現時点では昨年度より買入価格は高くなるのではないかと考えております。

Q 総代会提出議案地区別説明会において、言葉の説明だけでは伝わらないので、グラフ等を用いて説明した方がわかりやすいと思う。

A 今後、説明会の資料を作成する際には、グラフ等を活用したよりわかりやすい資料作成を検討してまいります。



ミカン類の摘果について



尾張農林水産事務所 農業改良普及課 技師 山本 大地

大きくて美味しい果実を収穫するために、摘果は、とても重要な作業です。花を咲かせた実を成らせることは樹にとって非常に多くの養分を消耗します。樹の疲労を減らし、毎年美味しい果実を楽しむため、摘果を行っていきましょう！

今回は、ミカン類の摘果について解説します。ミカン類は、隔年結果しやすい樹種です。隔年結果とは、果実がたくさん成る年と少ししか成らない年とが交互に現れることをいい、たくさん成る年を「成り年」または「表年」、少ししか成らない年を「不成り年」または「裏年」といいます。隔年結果の最大の原因は果実の成りすぎによる樹の疲労です。摘果の時期は早いほど効果が高いので、自然落果が終わったからできるだけ早く実施しましょう。

●ミカン類の摘果

ミカン類の摘果は、2回ほどに分けて行います。1回目を粗摘果といい、自然落果が終わる6月下旬頃から行います。樹の内側に成っているものや、団子のように固まっている箇所、地面に擦れそうな果実を摘果します。また、病虫害被害果（写真1）や、傷があるものを落とします。大玉果や天なり果（写真2）は、粗摘果の時期に落としてしまうと、落とした枝から強い夏秋梢がでてきてしまい、夏季せん定の作業量が増えてしまうため、少し我慢しましょう。

2回目の摘果を仕上げ摘果といい、8月下旬～9月上旬に最終的な数に仕上げます。2回目は、大玉果や天なり果を優先的に摘果します。宮川早生（年内に売っている主要な品種）などの果実1個を育てるには、葉は25～30枚必要であり、ハッサクやネーブルは80～100枚、ポンカンや不知火は100～120枚必要です。各品種によって必要な葉の数が違ってくるので、表1を参考に摘果を進めてください。なお、裏年の場合、粗摘果はせず、仕上げ摘果のみ行います。

表1：品種ごとの摘果時期および摘果基準

品種・品種群	粗摘果時期	仕上げ摘果	
		時期	*葉果比
極早生温州	6月下旬～	8月中旬	25
早生温州	7月上旬～	8月下旬	25
普通温州	7月上旬～	9月上旬	20
宮内伊予柑	7月上旬～	8月中下旬	80～100
甘夏	7月上中旬～	8月下旬	90～120
ハッサク	7月中旬～	8月下旬	80～100
ネーブル	7月上旬～	8月下旬	80～100
ポンカン	7月下旬～	9月上旬	100～120
清見	6月中旬～	8月中下旬	80～120
不知火	6月中旬～	8月中下旬	100～120

*葉果比：美味しい果実を成らすのに必要な葉の数

摘果する果実



写真1：病虫害被害果



写真2：天なり果

年金友の会 活動の輪を広げよう

金融部は5月20日、JA西春日井年金友の会会長会議を本店で開催しました。
会議には各地区の会長と丸山組合長が出席し、令和7年度全地区会長には、輪番制により青山区の坪井鍵治氏が選出されました。
その後、同席した支店長が令和6年度の活動内容と令和7年度の活動計画を報告し、情報交換を行いました。



【会長】
坪井 鍵治

令和7年度、各地区では日帰り旅行をはじめ、健康講話やスマホ教室などが計画されています。会員の皆さまには、ぜひお気軽にご参加いただきますようお願いいたします。

【副会長】
小出美佐子(春日地区)

【各地区の会長】

伊藤 正敏(西枇杷島地区)
星野 良彦(新川地区)
浅野 佳伸(清洲地区)
井上 廣勝(西春地区)
三輪 清孝(師勝地区)
※敬称略



課題共有し連携強化 行政に嘆願書提出

JA西春日井は5月19日、丸山組合長が北名古屋役所を訪れ、地域農業の現状について太田市長と意見を交わしました。

意見交換の場で丸山組合長は、今年3月に管内の水稲生産オペレーターらと行った対話での課題や要望をまとめた、農業用水の施設設備・水田の排水問題に関する嘆願書を太田市長に提出。地域農業に一丸となって取り組む生産者の現状把握と、農業振興への支援とさらなる連携強化を呼びかけました。



▲太田市長(右)に嘆願書を手渡す丸山組合長



大きく育ててね！ 小学校で野菜作りの特別授業

営農部は5月20日、北名古屋市立師勝東小学校のなかよし・すこやか学級の生活単元学習に、野菜作りの講師として参加しました。

授業は、校庭の一角にある畑で行われ、10人ほどの児童が職員と一緒に苗の植えつけを体験しました。

この日植えたのは、トウモロコシ、ミニトマト、ピーマン、オクラなどの夏野菜とサツマイモ、ヒマワリ。児童の皆さんは、収穫を楽しみに生育の様子を観察し、調理実習などにも挑戦する予定です。



▲サツマイモの苗を植える様子



JAって何をするといいの？ 地元小学生が町たんけん

6月5日、清須市立古城小学校2年生の児童31人が、地域の様々な場所を見て回る「町たんけん」の活動で西枇杷島支店を訪れました。

教員や保護者に付き添われて来店した児童は、職員の案内で店内を見学。番号札機やカウンター受付を体験し、とても興味深い様子でした。

児童はその後、職員に「JAではどんな仕事をしていますか」「お父さんは一日に何人来ますか」「パンは何かありますか」など質問し、気付いたことをメモに書きとめていました。



JAについて児童に説明する職員



NEWS & TOPICS みのにん通信

アグリスクール活動日記

第5講 5月24日実習

【主な内容】

- ・仕立てとわき芽取り
- ・ミニトマト、キュウリ、ナス、ピーマン
- ・サツマイモ苗定植

☆ツルを伸ばすキュウリにはネットを張るなど、品目ごとに仕立てを行いました。わき芽取りでは、スクール生が講師や補助員と確認しながら、余分な芽を取り除きました。共有区画で栽培するサツマイモは、専用に作られた棒状の道具を使って効率的に定植作業を進めました。



「ごみゼロ」でまちづくり 職員が清掃活動

JA西春日井は5月20日の窓口業務終了後、全事業所が一斉に店舗周辺の清掃活動を行いました。

各支店では、職員がグループに分かれて店舗周辺を巡回。普段は見過ごしてしまう場所にも目を向け、タバコの吸い殻や紙くず、放置されたままになっているプラスチックゴミなどを回収しました。

支店では、この日以外にも各地で行われる清掃活動などに積極的に参加し、地域の皆さんとともに安全で安心な住みよいまちづくりに取り組んでいます。



▲地域の清掃活動に参加した師勝・青山ブロックの職員



NEWS & TOPICS みのにん通信

目ぞろえ会で品質統一 上条園芸研究会

パセリの共撰出荷に取り組み上条園芸研究会は5月30日、JA西春日井の野菜予冷施設でパセリの目ぞろえ会を行いました。

生産者は、市場関係者とともに持ち寄った出荷品の色味や葉の形状などを確認し、品質の統一を図りました。

また、6月3日には、清洲支店で栽培講習会が行われ、生産者は愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課の職員による、うどんこ病の防除対策、圃場で実施した農薬試験に関する説明に耳を傾けました。



▲出荷品を確認する生産者ら



夏季管理を学ぶ 樹を観察して適期作業を

JA西春日井産直部会は5月21日、果樹栽培講習会を西春支店で開催しました。

講習会には、カキやミカンの栽培に取り組み同部会員が多数参加。愛知県尾張農林水産事務所農業改良普及課の職員が、カキの摘蕾摘果とせん定、ミカンの粗摘果と仕上げ摘果について、資料に沿って説明しました。

その他、カメシなどの病害虫に関する情報も提供され、参加者は防除に役立てようと熱心に耳を傾けていました。



▲講習会の様子



わが家のげんキッズ!



神谷 優太くん 3歳

- ★好きな食べ物：ぶどう、いちご、味付けのり
- ★お気に入り：ミニカー、ブロック、毛布
- ★好きな遊び：ブービーカーに乗ること
「はたらくるま」の動画を見ること

神谷 駿仁くん 1歳

- ★好きな食べ物：いちご、バナナ、納豆
- ★お気に入り：「だるまさん」シリーズの絵本
- ★好きな遊び：ブロック、砂場、すべり台

—ご家族からのメッセージ—

いっぱい食べて遊んで元気に育ってね♡

本店営業店管内
魚住 幹成さん・玲子さんのお孫さん

ウチの人気者!

クッキー (8歳)♀

ショコラ (9歳)♂

西枇杷島支店管内
飼い主：鈴木 千賀子さん



しっかり者で
ショコラ想いの
クッキー

のほほんとした性格の
ショコラ

- 🐾飼いはじめたきっかけ
— 子どもの頃から犬を飼っていたから
- 🐾特技
— お手とお座り、エサのキャッチ
- 🐾好きな食べ物
— いちご、アイス、自家製キュウリ

- 🐾可愛いところ
— クッキー…舌がペロンと出ているところ
ショコラ…ボールを投げると喜んで取りに行ってくれるところ

🐾飼い主さんからひと言
— たくさんお話して長生きしようね!

農をつなぐ

—管内の生産者の皆さん—

牧野 諭紀広さん (清須市) JA西春日井産直部会員

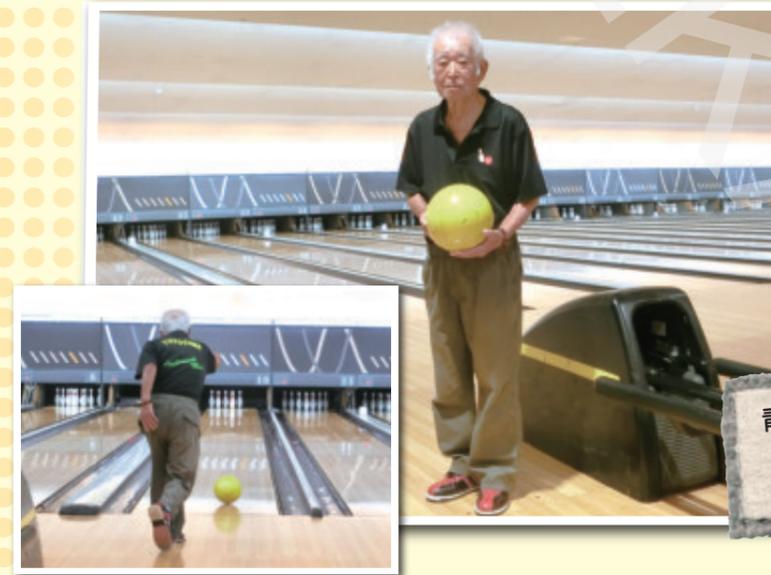
生産者さんにインタビュー!

- 🌱栽培する農作物
主力…ダイコン、カブ、キュウリ
その他…季節の野菜
- 🌱出荷先 アグリマルシェはるひ
- 🌱就農のきっかけ
JA西春日井アグリスクールを受講してから、農業に対して挑戦意欲が湧いたため。
- 🌱農業歴
自家消費用の野菜作りは50歳ごろから。産直会員となり出荷を始めてからは、本格的に農業に取り組んでいます。
- 🌱これまでの農業を振り返って
野菜作りは天候に左右されるので、試行錯誤の毎日。日々勉強です。
- 🌱農業への活力源
家族旅行や外食でのリフレッシュ。草木や植物に触れること自体も活力源になっています。
- 🌱農業で大切にしていること
食の安全と安心のため、減農薬栽培に努めることです。
- 🌱読者へメッセージ
地産地消に貢献できたらという思いで野菜作りに取り組んでいます。ぜひ、アグリマルシェはるひに足を運んでください!



お楽しみします

Vol. 309



青山支店管内
としみち
森 俊道さん

ボウリングで健康維持

森さんが所属するボウリングクラブは、豊山町のスポーツ団体のひとつ。5年ほど前、知人の誘いがきっかけで同クラブに入り、現在は月2回の活動に参加して腕を磨いています。

「ピンをじっくり狙って投げたり、ピンが乾いた音を立てて勢いよく倒れるところがボウリングの醍醐味」と話す森さん。ストライクやスペアを数多くとって高スコアが出せた時や、マイシューズを履き、13ポンド(59キロ)のマイボールを持ってプレイすることにやりがいを感じているそうです。

活動の中では、クラブ入会直後にストライクが4回続いたことが、うれしかった記憶とともに印象に残っているとか。

森さんは「無理をせず、健康維持のためにこれからも楽しくボウリングを続けていきたい」と笑顔を見せていました。

7月 行事予定

4日(金)	税務相談(本店)
10日(木)	法務相談(本店)
12日(土)	税務相談(西春支店)
16日(水)	年金相談会(清洲支店)
16日(水)	保有米引取日
17日(木)	(カントリーエレベーター)
17日(木)	年金相談会(師勝支店)
17日(木)	個別税務相談会(新川支店)

☆休日ローン相談会 5日、12日、26日(西春支店)
 ☆税務・法務相談のお申し込みは営農部開発相談課まで
 (要予約) TEL: 0568-23-4056

理事会だより

(令和7年5月27日開催)

- 決議事項**
- 第1号議案 令和6年度決算書類及び部門別損益計算書について
 - 第2号議案 カスタマーハラスメント対応基本方針の策定について
 - 第3号議案 会計監査人の報酬額について
 - 第4号議案 令和7年度リスク指標の設定について
 - 第5号議案 令和7年度における全般統制の取組計画について
 - 第6号議案 信用事業方法書(金融機関等の業務の代理又は媒介)の一部変更について
 - 第7号議案 愛知県警察との金融犯罪にかかわる情報連携の協定締結について
 - 第8号議案 大口貸出の承認について
- 上記議案について原案の通り可決承認されました。

営業時間外の緊急連絡先
 — 24時間、365日対応 —

- キヤッシュカード・通帳などを喪失(紛失・盗難)した時は・・・
 JAの安心コール
 フリーダイヤル **0120-089-286**
- 事故等の場合は・・・
 JA共済事故受付センター
 フリーダイヤル **0120-258-931**
- プロパンガスのメーターに関するトラブルは・・・
 名古屋プロパン瓦斯夜間受付センター
 連絡先電話番号 **0568-79-1002**

編集後記

JA西春日井は、令和7年3月に設立50周年を迎えました。様々な行事が計画されるなか、本誌では令和7年4月号において、設立から現在までを振り返る特集記事を掲載。また、誌面に「50周年特別企画」コーナーを設け、50周年に関連した情報を毎月お届けしています。

過去の記録写真からは、当時の営農や人々の暮らしぶりなどが見てとれ、今も農業が生活に密着した重要な産業のひとつであると感じることができます。

今後は、当該コーナーでもご紹介する予定ですので楽しみに！



産直品出張販売のお知らせ

JA西春日井では、7月から8月にかけて各支店で「アグリマルシェはるひ出張販売」を開催します。地元でとれた旬の野菜を中心に、おすすめの商品を多数ご用意いたします。ぜひ、お買い物にお立ち寄りください！

【開催日：場所】

7月7日(月)西枇杷島支店	7月8日(火)清洲支店
7月14日(月)新川支店	7月15日(火)師勝支店
7月22日(火)西春支店	7月28日(月)本店営業日
7月29日(火)鹿田支店	
8月4日(月)阿原支店	8月5日(火)青山支店

【開催時間】

午前9時30分～12時
 (商品がなくなり次第終了します)

※出張販売でのお支払いは、現金の他に **JA西春日井組合員様限定クーポン券** もお使いいただけます。なお、グリーンカード(アグリマルシェはるひ・グリーン西春日井共通会員カード)はご利用になれませんのでご了承ください。



地産地消で農業を応援!

組合員の皆さまへ

当組合への届出事項や組合員資格に変動があった場合、定款の定めによりその事実を書面にて速やかに届出いただくこととなっております。

以下のような事由が生じた場合は、本支店窓口にお申し出いただき、所定の用紙にてお手続きをお願いいたします。

- <主な事由>
- ・ 基本情報の変更(住所、電話番号、出資配当金振込口座等)
 - ・ 出資者の死亡
 - ・ 当組合管内(清須市、北名古屋市、豊山町)以外への転出 など

Goodヘルス! Goodライフ!



JA愛知厚生連 江南厚生病院
 副院長兼こども医療センター長
西村 直子

乳児への感染注意!百日咳を流行させない!

百日咳ってどんな病気?

百日咳は激しい咳が特徴の病気です。発症する原因は、百日咳菌を咳やくしゃみなどから吸い込んだり、手で触れたりすることで感染します。

乳幼児が感染したときの危険性

大人が百日咳を発症しても症状は軽く、普通の風邪とあまり変わらないため見分けが困難です。乳幼児が感染すると重症化して死亡する場合があります。特に、6か月未満の乳児は重症化リスクが高く、無呼吸発作や肺炎、脳症を合併することがあります。



予防しよう

・咳エチケットを行う

咳が出るときはマスク着用や手洗いをして感染対策を行いましょう。

・予防接種を行う

定期接種を忘れずに行いましょう。4~12年で免疫力が低下するため追加接種を検討してみるのもよいかもしれません。大人も任意で接種することは可能です。

地域での流行がなければ乳児へ感染する可能性は低くなります。

一人ひとり咳エチケットを心がけましょう。



— 50周年特別企画! —

第4回

『50周年記念ポロシャツ』

JA西春日井では、組合員・利用者の皆さまに50周年をPRし役職員の一体感を創出することを目的に、「50周年記念ポロシャツ」を作成しました。

今年度は、6月2日から9月30日までをスーパークールビズ期間に設定し、期間中の毎週木曜日は役職員がポロシャツを着用して業務を行っています。50周年記念事業に係る役職員の一致団結した取組となりますので、皆さまのご理解をよろしくお願いいたします。

